

令和6年度 第1回「四国におけるコンクリート教育に関する研究委員会」 議事録

1. 日 時 令和6年12月21日(土) 14:00～15:45
2. 場 所 Google meet によるリモート会議
3. 出席者 上田隆雄、尾寄秀典、上岡義広、林和彦、角野拓真、皆川竜児、近藤拓也
(以上、敬称略)

4. 配付資料

<配付資料>

資料-1 令和6年度第1回「四国におけるコンクリート教育に関する研究委員会」出欠一覧

資料-2 令和6年度四国におけるコンクリート教育に関する研究委員会」委員一覧

資料-3 教育モデル活動報告資料

資料-4 コンクリート教育モデル活動校一覧表(2006年～)

資料-5 コンクリート関連企業への就職者数調査(平成29年～令和5年)

5. 議題

- ・以下について審議し、次の結果を得た。

(1) 委員長挨拶

上田支部長から、本委員会の活動に関する紹介がなされた。

(2) 近況報告

資料2を用いて、各委員の近況報告がなされた。

(3) コンクリート教育モデル活動校による活動の中間報告

愛媛県立八幡浜工業高等学校 皆川竜児先生から、資料3を用いて「SDGs コンクリートの研究～骨材の可能性を追求する～」の説明がなされた。この説明に対して、委員から質問や意見があった。

(4) 令和7年度コンクリート教育モデル活動校の審議・決定

資料4を用いて、令和7年度モデル活動校の審議を行った。

・モデル活動校について

令和7年度は香川県の順番であるため、出席委員に依頼して香川県の高校・高専に担当いただくことで決定した。その後は香川県の委員先生方で選定をお願いすることとした。

なお、委員の選定については、極力これまでモデル活動校として採択されていない学校、および委員の方を優先することを確認した。

・助成金額について

例年、15万円の助成としていたが、活動内容によってはそれ以上必要とする可能性がある。

そのため、モデル活動校を決定する際、助成金額についても合わせて確認していただく。

・コンクリート甲子園参加校への支援金について

今年度のコンクリート甲子園に出場した学校には、2万円の援助を JCI 四国支部として支出する。次年度も同様に1校 20000 円を要望することとする。

(5) 「コンクリート関連企業への就職者数調査」結果報告

資料 5 を用いて、調査結果の報告がなされた。

(6) JCI2024 松山大会 生コンセミナー報告

高松南高等学校 尾寄先生が、6 月に松山で開催された日本コンクリート工学会年次大会生コンセミナーにおいて、JCI 四国支部由来の取り組みであるコンクリート甲子園に関する講演をされた。その内容について紹介をいただいた。

(7) コンクリート教育に関する意見交換

意見交換を行った。

(8) 次回委員会開催日について

今年と同様にオンライン会議とし、来年 10 月から 11 月頃に開催することが承認された。

(土曜日も含めて検討する)

開催日時は、近藤幹事長が来年調整する。

(記録 近藤拓也)